



2025年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月8日

上場会社名 株式会社インターメスティック 上場取引所 東
コード番号 262A URL <http://www.zoff.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 上野 博史
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員CFO (氏名) 小松 未来雄 (TEL) 03(5468)8650
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期第1四半期の連結業績 (2025年1月1日～2025年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第1四半期	11,680	—	1,897	—	1,903	—	1,308	—
2024年12月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2025年12月期第1四半期 1,307百万円(—%) 2024年12月期第1四半期 一百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第1四半期	42.76	41.56
2024年12月期第1四半期	—	—

(注) 当社は2024年12月期第1四半期については、四半期連結財務諸表を作成していないため、2024年12月期第1四半期の数値及び2025年12月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期第1四半期	30,107	23,135	76.8
2024年12月期	34,842	23,058	66.2

(参考) 自己資本 2025年12月期第1四半期 23,135百万円 2024年12月期 23,058百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	0.00	—	40.20	40.20
2025年12月期	—	—	—	—	—
2025年12月期(予想)	—	0.00	—	42.90	42.90

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年12月期の連結業績予想 (2025年1月1日～2025年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	49,330	10.0	5,514	10.0	5,495	12.6	3,750	6.7	122.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

「1株当たり当期純利益」の算定上の基礎となる期中平均株式数については、2024年12月31日現在の発行済株式数(自己株式数を除く)を使用しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) ー、除外 一社(社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細につきましては、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご参照ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2025年12月期 1 Q	30,600,000株	2024年12月期	30,600,000株
2025年12月期 1 Q	0株	2024年12月期	0株
2025年12月期 1 Q	30,600,000株	2024年12月期 1 Q	一株

- (注) 1. 当社は、2024年4月23日付で普通株式1株につき2,000株の割合で株式分割を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「期末発行済株式数」「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。
2. 当社は、2024年12月期1Qについては、四半期連結財務諸表を作成していないため、期中平均株式数を記載しておりません。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理性があると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社グループとして約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の3ページ「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料はTDnetで同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における国内経済は、雇用や所得の改善を背景に緩やかな回復がみられました。一方で、物価上昇の継続が消費者マインドの下振れ等を通じて個人消費に及ぼす影響や、アメリカの政策動向による影響等が、我が国の景気を下押しするリスクとなっております。金融資本市場の変動の影響にも十分注意する必要があります。国内外における経済の先行きは依然として不透明な状態が続いております。

このような経済環境の中、当社グループはビジョンとして“Eye Performance”を掲げ、視力矯正器具に留まらず、メガネをファッションアイテムとして、さらには人間の可能性を拡張するツールとして、新しい価値を提示し、社会や暮らしに必要とされるブランドを目指し、取り組みを進めてまいりました。

商品施策につきましては、バリエコアからインスパイアされた甘くて繊細なフレームの“SWEET”とシックなカラーとエッジの効いたシェイプが特徴の“CHIC”で構成された「SWEET&CHIC」、「Zoff | JOURNAL STANDARD relume」の新作コレクション、人気セレクトショップ「UNITED ARROWS」とのサングラスコレクション等、積極的な新商品の展開に取り組んでまいりました。

広告展開につきましては、ブランドアンバサダーにフェンシング日本代表選手の江村美咲選手を起用し、メガネ用レンズの広告キャンペーンを展開いたしました。

店舗展開につきましては、当第1四半期連結累計期間における店舗数は、国内311店舗(すべて子会社である株式会社ゾフが運営)、海外21店舗(すべてフランチャイズ加盟店、香港16店舗、シンガポール5店舗)となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は11,680百万円、営業利益は1,897百万円、経常利益は1,903百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,308百万円となりました。

セグメント別業績の概要は、次のとおりです。

〈国内事業〉

国内事業につきましては、「SWEET&CHIC」や「Zoff | JOURNAL STANDARD relume」等、新商品が好調に推移したほか、紫外線で色が変わる調光レンズや、サングラス等の紫外線対策商品が売上を牽引しました。

店舗展開につきましては、国内店舗数は311店舗(出店6店舗、退店2店舗)となりました。

以上の結果、国内事業の業績は、セグメント売上高は11,527百万円、セグメント営業利益は1,887百万円となりました。

〈海外事業〉

海外事業につきましては、香港においては、景気の低迷や為替の影響が見受けられました。

シンガポールにおいては、景気は緩やかな成長が続いているものの減速傾向が見られ、当社の業績への影響がありました。

店舗展開につきましては、香港16店舗(出店、退店なし)、シンガポール5店舗(出店、退店なし)の合計21店舗となりました。

以上の結果、海外事業の業績は、セグメント売上高は227百万円、セグメント営業利益は10百万円となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

資産、負債、純資産の状況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は前連結会計年度末と比べ4,734百万円減少し30,107百万円となりました。

流動資産は前連結会計年度末に比べ5,177百万円減少し22,771百万円となりました。これは主に、銀行借入の返済や配当金の支払により現金及び預金が4,864百万円減少したことによるものであります。

固定資産は前連結会計年度末に比べ442百万円増加し7,335百万円となりました。これは主に、新規出店や改装に伴い有形固定資産が362百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は前連結会計年度末と比べ4,812百万円減少し6,971百万円となりました。

流動負債は前連結会計年度末に比べ4,869百万円減少し6,505百万円となりました。これは主に、銀行借入の返済により短期借入金が2,900百万円減少したこと及び未払法人税等が708百万円、賞与引当金が669百万円減少したことによるものであります。

固定負債は前連結会計年度末に比べ56百万円増加し465百万円となりました。これは主に、新規出店や改装に伴いリース債務が37百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は前連結会計年度末と比べ77百万円増加し23,135百万円となりました。

これは主に、配当金の支払により1,230百万円減少した一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益により1,308百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年12月期の連結業績予想につきましては、2025年2月14日付「2024年12月期 決算短信」にて公表した内容から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,045	15,181
売掛金	1,047	873
商品	3,799	3,876
預け金	2,587	2,322
その他	468	518
流動資産合計	27,948	22,771
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,362	1,550
工具、器具及び備品（純額）	983	1,098
リース資産（純額）	366	408
建設仮勘定	13	31
有形固定資産合計	2,726	3,089
無形固定資産		
ソフトウェア	678	652
その他	24	23
無形固定資産合計	702	675
投資その他の資産		
関係会社出資金	27	27
敷金及び保証金	2,256	2,336
繰延税金資産	1,139	1,167
その他	52	51
貸倒引当金	△11	△11
投資その他の資産合計	3,464	3,571
固定資産合計	6,893	7,335
資産合計	34,842	30,107

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	888	919
短期借入金	2,900	—
リース債務	115	122
未払金	2,831	2,618
未払費用	199	251
未払法人税等	1,345	637
賞与引当金	981	312
契約負債	1,240	898
預り金	113	282
その他	758	463
流動負債合計	11,374	6,505
固定負債		
リース債務	313	351
預り保証金	81	99
その他	13	15
固定負債合計	409	465
負債合計	11,783	6,971
純資産の部		
株主資本		
資本金	220	220
資本剰余金	10,240	10,240
利益剰余金	12,479	12,557
株主資本合計	22,939	23,018
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	—	△12
為替換算調整勘定	118	130
その他の包括利益累計額合計	118	117
純資産合計	23,058	23,135
負債純資産合計	34,842	30,107

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
売上高	11,680
売上原価	2,795
売上総利益	8,885
販売費及び一般管理費	6,988
営業利益	1,897
営業外収益	
受取利息	8
為替差益	5
その他	0
営業外収益合計	13
営業外費用	
支払利息	7
その他	0
営業外費用合計	7
経常利益	1,903
特別利益	
固定資産売却益	1
特別利益合計	1
特別損失	
固定資産除却損	22
その他	1
特別損失合計	24
税金等調整前四半期純利益	1,880
法人税、住民税及び事業税	594
法人税等調整額	△22
法人税等合計	572
四半期純利益	1,308
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,308

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	
四半期純利益	1,308
その他の包括利益	
繰延ヘッジ損益	△12
為替換算調整勘定	11
その他の包括利益合計	△0
四半期包括利益	1,307
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	1,307

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当社及び一部の連結子会社の税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	国内事業	海外事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	11,453	227	11,680	—	11,680
セグメント間の内部売上高 又は振替高	73	—	73	△73	—
計	11,527	227	11,754	△73	11,680
セグメント利益	1,887	10	1,897	0	1,897

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去等によるものです。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの資産に関する情報

該当事項はありません。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
減価償却費	222百万円